

「健(検)診」を受けましょう!



保健センターだより

令和7年度Vol. 1

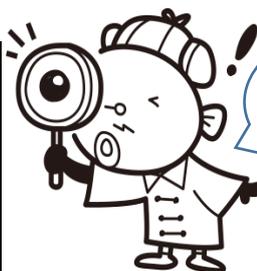
(令和7年4月発行)

自ら取り組む、みんなで続ける
健康づくり～我孫子市～

日本では、昭和56年以来、がんが死因の第1位であり、2人に1人ががんにかかると言われていています。がんによる精神的負担や治療による生活の質の低下を軽減するためには、早めの発見と治療が不可欠です。

がん罹患数の順位(2020年)

	1位	2位	3位	4位	5位
総数	大腸	肺	胃	乳房	前立腺
男性	前立腺	大腸	肺	胃	肝臓
女性	乳房	大腸	肺	胃	子宮



総数1～5位は、
市のがん検診で
発見できるうなあ～

手賀沼のうなぎちゃん
©我孫子市2012

国立研究開発法人 国立がん研究センター 最新がん統計より

前回結果に問題がなかったとしても、今回も大丈夫という保証はありません。毎年の検診受診によって、がんが早期に発見できています。がんの進行は待つてはくれません。

あなたの健康を守るために、がん検診を受けましょう!

精密検査をまだ受診していない方へ



がん検診の結果、精密検査が必要となった場合は、必ず精密検査を受診しましょう。

がん検診の結果が「要精密検査」だった場合、がんの疑いありという段階です。本当にかんか確かめるためには、精密検査の受診が必要です。精密検査を受けるまでが『がん検診』です。がん検診の結果、要精密検査となった場合は、必ず精密検査を受診しましょう。

精密検査を早期に受診し、疾患を発見することで、早期に治療を開始することができます。また、早期であれば、治療法についても選択の幅が広がる可能性があります。さらに、がん以外の疾患が見つかる可能性もあります。必ず医療機関へ予約をし、受診してください。

今年度も6月から健(検)診がスタート!!
申し込み方法等は裏面をご覧ください!



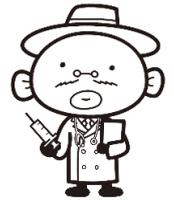
自分が受けられるがん検診は？ ※年齢は令和8年3月31日時点

検診の種類・内容は以下のとおりです。受診できるがん検診をチェックして、お早めに受診の予約を取りましょう。

※自覚症状がある方や、すでに通院中の方は、検診ではなく医療機関を受診してください。

個別検診： 集団検診：

- ・大腸がん検診：40歳以上 、女性のみ集団の子宮頸・乳がん検診にて同時実施可
- ・肺がん検診：40歳以上
- ・胃がん検診：40歳代：胃部エックス線検査
50歳以上：胃内視鏡検査 または胃部エックス線検査 の選択が可能
(胃内視鏡検査は2年に1回、偶数年齢の方が対象です。受診すると次年度は胃部エックス線検査も受けることができません。)



◎女性のみ

- ・子宮頸がん検診：20歳以上 ・
- ・乳がん検診：30歳代：超音波検査
40歳代：マンモグラフィ検査2方向 ・
50歳以上：マンモグラフィ検査1方向 ・

◎男性のみ

- ・前立腺がん検診：50歳以上

実施期間や申し込み方法

◎医療機関で受ける（個別検診）場合

実施期間：令和7年6月～令和8年1月末まで

申込方法：医療機関に直接予約し、受診券を持参のうえ受診してください。

過去3年間（令和4年度～令和6年度）で検診受診歴のある方には、5月下旬に受診券を自動送付します。

受診券がない場合、受診当日に医療機関で書類を記入したうえで受診可能です。

実施場所：契約医療機関 ※例年11月頃から予約が取りづらくなるため、

お早めに予約をお取りください。



契約医療機関一覧はこちら→
「我孫子市契約医療機関」



◎保健センターで受ける（集団検診）場合

実施期間：令和7年6月～12月の各がん検診実施日

申込方法：過去3年間（令和4年度～令和6年度）の集団検診受診歴のある方には、4月下旬に受診券を自動送付します（結核・肺がん検診は7月下旬）。

受診券が届きましたら日時欄を確認し、予約を忘れずに行ってください。

初めて集団検診を希望される方は、広報あびこ5月16日号を確認のうえ、お申込みください。

申込方法や日程などはこちら→
「我孫子市がん集団検診」

